



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 芙蓉総合リース株式会社
 コード番号 8424 URL http://www.fgl.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻田 泰徳
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 細井 聡一 TEL 03-5275-8800
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	244,888	△1.4	14,156	2.6	15,662	△5.4	10,269	0.5
28年3月期第2四半期	248,420	10.2	13,802	12.3	16,556	16.4	10,219	32.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 6,936百万円 (44.9%) 28年3月期第2四半期 4,785百万円 (△26.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	340.28	337.43
28年3月期第2四半期	339.02	336.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	2,176,311	237,793	9.8	7,039.53
28年3月期	2,113,373	232,531	9.8	6,898.56

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 212,446百万円 28年3月期 208,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	48.00	—	52.00	100.00
29年3月期	—	60.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	510,000	3.3	29,000	18.8	32,000	9.6	19,500	11.7	646.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	30,287,810株	28年3月期	30,287,810株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	108,775株	28年3月期	116,407株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	30,179,081株	28年3月期2Q	30,144,024株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビューの手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
(1) 契約実行高	P. 10
(2) 営業資産残高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円高の進行や新興国経済の減速により企業収益が悪化、個人消費も伸び悩みが続くなど、景気は足踏み状態で推移しました。海外経済は、英国のEU離脱による欧州経済の停滞や米国大統領選挙後の影響も懸念されており、不安定な状況が続いております。

リース業界においては、平成28年度上期(9月累計)のリース取扱高(公益社団法人リース事業協会統計)は、前年同期比2.0%増加の2兆4,271億円となりました。

このような状況の下、当社グループは、平成26年度～平成28年度を対象期間とする中期経営計画「Value Creation 300」に取り組んでおります。中期経営計画の最終年度となる平成28年度は計画の完遂に向けて、「Value Creation 300」に掲げるビジネス戦略・マネジメント戦略を着実に推進してまいります。

当第2四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比11.4%増加の3,752億4千万円となり、当第2四半期連結会計期間末の営業資産残高(割賦未実現利益控除後)は前連結会計年度末比778億1千2百万円(4.2%)増加して1兆9,412億7千4百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比1.4%減少の2,448億8千8百万円、営業利益は前年同期比2.6%増加の141億5千6百万円、経常利益は前年同期比5.4%減少の156億6千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比0.5%増加の102億6千9百万円となりました。

(セグメントの業績)

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

なお、「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔リース及び割賦〕

リース及び割賦の契約実行高は2,851億5千4百万円と前年同期比19.4%増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比3.9%増加して1兆4,265億9千4百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比1.6%減少して2,345億7千6百万円となり、セグメント利益は前年同期比11.0%増加して135億6千2百万円となりました。

〔ファイナンス〕

ファイナンスの契約実行高は900億8千3百万円と前年同期比5.7%減少し、営業資産残高は前連結会計年度末比5.2%増加して4,971億7千5百万円となりました。ファイナンスの売上高は前年同期比0.2%減少して45億4千4百万円となり、セグメント利益は前年同期比14.4%減少して29億6千9百万円となりました。

〔その他〕

その他の契約実行高は2百万円と前年同期比99.9%減少し、営業資産残高は前連結会計年度末比3.0%減少して175億5百万円となりました。その他の売上高は前年同期比6.0%増加して57億6千8百万円となり、セグメント利益は前年同期比5.9%増加して22億8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末比4.2%増加の1兆9,412億7千4百万円となり、総資産は前連結会計年度末比3.0%増加の2兆1,763億1千1百万円となりました。また、調達残高は前連結会計年度末比4.5%増加の1兆7,549億4百万円となりました。

株主資本合計は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末比5.0%増加の1,826億3千4百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比52億6千2百万円(2.3%)増加の2,377億9千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表いたしました数値からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,513	44,862
割賦債権	130,695	126,223
リース債権及びリース投資資産	1,005,972	1,040,801
営業貸付金	321,743	308,323
その他の営業貸付債権	49,751	57,513
営業投資有価証券	100,211	130,015
その他の営業資産	2,066	2,554
賃貸料等未収入金	12,658	12,972
繰延税金資産	2,426	1,821
その他	34,402	29,295
貸倒引当金	△3,840	△3,540
流動資産合計	1,707,602	1,750,845
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	237,247	260,824
貸貸資産前渡金	7,163	9,834
貸貸資産合計	244,411	270,658
社用資産		
社用資産	18,886	18,411
社用資産合計	18,886	18,411
有形固定資産合計	263,297	289,069
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	755	647
貸貸資産合計	755	647
その他の無形固定資産		
のれん	2,637	2,014
その他	4,137	4,045
その他の無形固定資産合計	6,774	6,059
無形固定資産合計	7,530	6,707
投資その他の資産		
投資有価証券	80,694	78,663
破産更生債権等	952	956
退職給付に係る資産	240	190
繰延税金資産	736	713
その他	52,594	49,473
貸倒引当金	△324	△435
投資その他の資産合計	134,894	129,561
固定資産合計	405,722	425,339
繰延資産		
創立費	1	0
開業費	47	126
繰延資産合計	48	126
資産合計	2,113,373	2,176,311

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,090	21,010
短期借入金	436,470	423,656
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	192,319	200,886
コマーシャル・ペーパー	393,200	412,200
債権流動化に伴う支払債務	24,400	26,400
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	38,680	31,723
リース債務	70,075	59,909
未払法人税等	4,975	4,608
繰延税金負債	135	108
割賦未実現利益	1,853	1,903
賞与引当金	1,590	1,607
役員賞与引当金	125	70
未経過リース料引当金	3	2
債務保証損失引当金	102	91
その他	20,281	20,561
流動負債合計	1,224,304	1,204,741
固定負債		
社債	50,000	80,000
長期借入金	474,331	526,497
債権流動化に伴う長期支払債務	60,704	53,540
リース債務	88	49
繰延税金負債	14,095	12,935
退職給付に係る負債	1,777	1,724
役員退職慰労引当金	190	137
メンテナンス引当金	527	500
債務保証損失引当金	1,353	1,219
資産除去債務	393	448
その他	53,074	56,723
固定負債合計	656,537	733,776
負債合計	1,880,842	1,938,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	10,416	10,416
利益剰余金	153,366	162,061
自己株式	△401	△375
株主資本合計	173,913	182,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,230	31,231
繰延ヘッジ損益	△187	△157
為替換算調整勘定	2,416	△1,051
退職給付に係る調整累計額	△232	△210
その他の包括利益累計額合計	34,226	29,811
新株予約権	722	700
非支配株主持分	23,670	24,646
純資産合計	232,531	237,793
負債純資産合計	2,113,373	2,176,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	248,420	244,888
売上原価	222,250	217,924
売上総利益	26,170	26,963
販売費及び一般管理費	12,368	12,807
営業利益	13,802	14,156
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	1,056	764
為替差益	40	—
投資事業組合運用益	9	1
匿名組合投資利益	19	30
持分法による投資利益	453	443
償却債権取立益	49	220
貸倒引当金戻入額	796	218
債務保証損失引当金戻入額	153	145
その他	376	136
営業外収益合計	2,968	1,972
営業外費用		
支払利息	157	151
社債発行費	—	9
為替差損	—	127
投資事業組合運用損	7	12
匿名組合投資損失	0	0
その他	47	165
営業外費用合計	213	466
経常利益	16,556	15,662
特別利益		
投資有価証券売却益	142	14
特別利益合計	142	14
特別損失		
投資有価証券評価損	38	—
固定資産処分損	0	1
特別損失合計	38	1
税金等調整前四半期純利益	16,661	15,676
法人税等	5,293	4,335
四半期純利益	11,367	11,340
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,148	1,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,219	10,269

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	11,367	11,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,864	△999
繰延ヘッジ損益	0	14
為替換算調整勘定	298	△3,467
退職給付に係る調整額	0	30
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	18
その他の包括利益合計	△6,582	△4,404
四半期包括利益	4,785	6,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,636	5,854
非支配株主に係る四半期包括利益	1,148	1,081

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	リース及び割賦	ファイナンス	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	238,426	4,554	5,439	248,420
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,532	404	279	2,215
計	239,958	4,958	5,718	250,636
セグメント利益	12,217	3,470	2,084	17,772

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	17,772
セグメント間取引消去	△445
全社費用(注)	△3,525
四半期連結損益計算書の営業利益	13,802

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	リース及び割賦	ファイナンス	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	234,576	4,544	5,768	244,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	458	688	341	1,488
計	235,034	5,232	6,109	246,376
セグメント利益	13,562	2,969	2,208	18,740

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	18,740
セグメント間取引消去	△986
全社費用(注)	△3,597
四半期連結損益計算書の営業利益	14,156

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する情報

(報告セグメントの変更)

第1四半期連結会計期間より、経営管理手法を見直し、従来「その他」事業としていた営業有価証券の運用業務を分離し、「営業貸付」事業と統合し新たに「ファイナンス」事業に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更によるセグメント利益に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

セグメントの名称		前第2四半期 連結累計期間 (平成28年3月期 第2四半期)		当第2四半期 連結累計期間 (平成29年3月期 第2四半期)		対前年同期増減	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及 び割賦	ファイナンス・リース	175,948	52.2	206,118	54.9	30,170	17.1
	オペレーティング・リース	32,123	9.5	50,917	13.6	18,793	58.5
	リース計	208,071	61.7	257,035	68.5	48,963	23.5
	割賦	30,842	9.2	28,118	7.5	△2,724	△8.8
	リース及び割賦計	238,914	70.9	285,154	76.0	46,239	19.4
ファイナンス		95,574	28.4	90,083	24.0	△5,491	△5.7
その他		2,428	0.7	2	0.0	△2,426	△99.9
合計		336,918	100.0	375,240	100.0	38,322	11.4

- (注) 1. オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。
2. リースについては、当第2四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。
3. 「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、対前年同期増減については、前第2四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(2) 営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末 (平成28年3月期末)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成29年3月期 第2四半期)		対前連結会計年度末比 増減	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及 び割賦	ファイナンス・リース	1,005,972	54.0	1,040,801	53.6	34,829	3.5
	オペレーティング・リース	238,003	12.8	261,472	13.5	23,468	9.9
	リース計	1,243,975	66.8	1,302,273	67.1	58,298	4.7
	割賦	128,842	6.9	124,320	6.4	△4,522	△3.5
	リース及び割賦計	1,372,818	73.7	1,426,594	73.5	53,775	3.9
ファイナンス		472,603	25.3	497,175	25.6	24,571	5.2
その他		18,040	1.0	17,505	0.9	△535	△3.0
合計		1,863,461	100.0	1,941,274	100.0	77,812	4.2

- (注) 1. 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。
2. ファイナンスに係る資産残高には、「投資その他の資産」の「その他」で表示されている関係会社長期貸付金の残高が含まれております。
- 前連結会計年度末 896 百万円
当第2四半期連結会計期間末 1,322 百万円
3. 「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、対前連結会計年度末比増減については、前連結会計年度末の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。